

# 学年別おすすめ 2022

# 5・6

# 年生



## 津島市立図書館

### 風がはこんだ物語

ジル・ルイス/文 ジョー・ウィーヴァー/絵  
あすなろ書房  
K933ル



物語

こきよう  
故郷を追われた  
難民たちが乗る  
ボートの上で、

少年ラムがバイオリンで『スーホの白い馬』という、モンゴルの民族楽器・馬頭琴（モリンホール）の由来にまつわる物語を弾き語りする。バイオリンが奏でる物語に自分たちを重ね、勇気づけられ、希望を持ち続ける難民たちの姿をつづった物語。

### ソラモリさんとわたし

はんだ浩恵/作  
フレーベル館  
K913ハ



物語

6年生の美話は「無  
口」と言われる。そ  
れはクラスの子たち

だけでなく、担任の先生にさえ「何を考えているかわからない」と言われるほど。そんな美話の秘密のメモ帳を拾った、コピーライターのソラモリさん。あの、それ、わたしの、としか言えない美話に、ソラモリさんは大切な《言葉レッスン》をしてくれました。



 知識

## 新聞は、あなたと世界をつなぐ窓

木村葉子/著 汐文社 K070 キ

エヌアイイー  
NIEとは「Newspaper in Education」の略で、教育に新聞を取り入れる活動のこと。近年、学校教育に取り入れるところが増えています。

この本では、小学生新聞を作っている著者が、実例を交えて新聞の役割と他のメディアとの違い、自宅や学校での新聞活用術を伝授します。

## たがじょう 多賀城 焼けた<sup>かわら</sup>瓦<sup>なぞ</sup>の謎

石森愛彦/絵 工藤雅樹/監修 文藝春秋/文  
文藝春秋 K210 ヲ



 知識

宮城県に多賀城という城がありました。8世紀ごろにあったとされ、朝廷（当時の政府）が「蝦夷」という東北を治めていた集団と戦うための拠点です。この城跡から発掘されたのは、焼けた瓦。そのことから『続日本紀』に書かれていた、伊治公昔麻呂による焼き討ちが本当にあったということが分かりました。

多賀城のあった時代から、歴史をひもといってみましょう。



 物語

## ガラスの壁のむこうがわ

せいのおつこ/著  
国土社 K913 セ

「早くお友だちができるといいね」「友だちは大切だよ」先生やお母さんに言われるが、由香にはどうやって友だちをつくるかがわからない。

友だちになれたと思った曾根さんにはさけられてしまい、また一人になってしまった由香。転校生してきた篠沢さんとの出会いで、由香が今まで感じていたことが、大きく変わっていきます。

## 富士山のまりも

亀田良成/文 齊藤俊行/絵 福音館書店 K474 カ



 知識

今から 50 年以上前のこと。当時、小学 5 年生だった著者は、山中湖で拾った「まりも」を持ち帰り、「山中湖の研究」と題した自由研究を仕上げました。持ち帰った「まりも」は実家の庭で元気に増え続けた一方で、山中湖の「まりも」は絶滅に近い状態となってしまいます。わが家の「まりも」は、唯一の生きのこりかもしれません。さて、50 年越しの自由研究の行方は？



 知識

## 山をつくる

菅聖子/文 小峰書店 K650 ス

世界有数の大都市・東京都ですが、実は森林面積が約 36 パーセントもあります。そんな東京の山で、苗木を植え、手入れをし、木材にするのが、東京・檜原村にある会社「東京チェーンソーズ」の人たち。キケンで、過酷で、しんどそう、というイメージもある林業ですが、未来を見つめながら、それぞれの思いを胸に働く、現代の「きこり」たちの奮闘を明るく描きます。

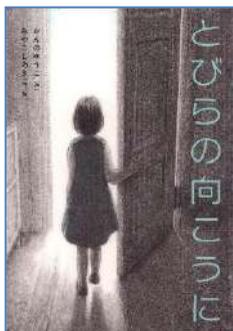


 物語

## 20年後 (オー・ヘンリーショートストーリーセレクション1)

オー・ヘンリー/作 和田誠/絵 理論社 K933 ヘ

ジミーは金庫破りの疑いを掛けられている男で、その証拠をつかもうと探偵のベンは躍起になっています。そんなある日、銀行で女の子が金庫に閉じ込められてしまいました。この頑丈な金庫を開けることができるのはジミーだけです。ジミーは皆が見ている前で金庫を開けてしまうのでしょうか。(収録作より「改心」) 短篇の名手、オー・ヘンリーの作品集です。

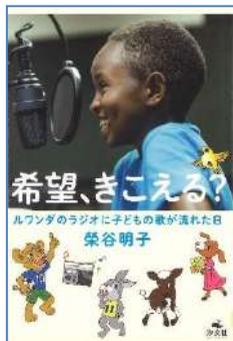


## とびらの向こうに

かんのゆうこ/作  
みやこしあきこ/絵  
岩崎書店 K913カ

4歳<sup>さい</sup>から続けてきたピアノをやめた<sup>あきら</sup>彰のもとに届いた、「小さなあなたのファン」からの手紙。美月のもとへ、「今の君に必要なもの」が生まれてくるというたまごを持ってやってきたはりねずみ。子どもの本の小さな貸本屋「木曜館」と、そこにまつわる思い出…。少しずつおとなになっていく6年生の1年間を、優しくあたたかにえがいた連作短編集。

## 希望、きこえる？ 榮谷明子/著 汐文社 K699サ



ルワンダの子どもたちは、小学校1年生になるまで一度もえん筆や本にさわったことがありませんし、おもちゃで遊んだことも、絵本を読んだこともありません。ルワンダの村には電気が通っていませんが、ほとんどの家庭にはラジオがありました。しかしルワンダには、子ども向けのラジオ番組がありません。そこで著者は、ルワンダの子どもたちのため、ルワンダ初の子ども向けラジオ番組を制作することにしました。

### ★参考：2021年のおすすめ

『消えたレッサーパンダを追い！』（K317タ）

『つかう？ やめる？

かんがえようプラスチック』（K519モ）

『お米が実った！』（K615コ）

『ぼくらしく、おどる』（K769オ）

『バウムクーヘンとヒロシマ』（K913ス）

『キャンドル』（K913ム）

『スマート』（K933ス）

『雷のあとに』（K913ナ）

『希望の図書館』（K933ク）

『おじいちゃんとの最後の旅』（K949ス）

読みたい本が貸出中のときは  
予約することができます。  
詳しくはスタッフまで☆